



たゆみなく・すこやかに・たくましく

# 学校だより 7月号



青森県立黒石養護学校 令和8年7月24日発行

教頭 ほんだ ともや  
本田 知也

## 青森県特別支援学校総合スポーツ大会

7月1日（水）、青森県内の特別支援学校の中学部・高等部の生徒が一堂に会し、マエダアリーナで「青森県特別支援学校総合スポーツ大会」が開催されました。本校からは、生徒一人一人の希望をもとに、陸上競技、フライングディスク、ボッチャ、サッカーの4種目に参加しました。

大会に向けて、約2週間前から朝の体力づくりの時間を活用し、種目ごとに練習に取り組んできました。中学部と高等部が合同で活動し、グラウンドでは陸上やサッカー、フライングディスク、体育館ではボッチャの練習を行いました。学部を越えて先輩と後輩が協力しながら練習に励む姿が見られ、生徒たちはいきいきとスポーツに取り組んでいました。

大会当日は、これまでの練習の成果を発揮しようと、一人一人が真剣な表情で競技に臨みました。それぞれが立派な競技会場で、教師の手を離れて競技に臨み、緊張しながらも担当者の説明をしっかりと聞いて、自分の力を精いっぱい発揮していました。練習の成果は競技結果にも表れ、サッカー競技では見事3位入賞を果たしました。また、中学部のボッチャも決勝戦まで勝ち進むなど、大健闘を見せました。

大会を通して、生徒たちは勝つことの喜びや達成感を味わう一方で、相手との力の差を感じたり、思うような結果が出ず悔しい思いをしたりするなど、様々な経験を積むことができました。こうした経験は生徒たちにとって大きな学びになったことと思います。仲間を応援する声も会場に響き、スポーツを通して交流を深める貴重な機会となりました。今回得た経験が今後の学校生活にも生かされることを期待しています。



## 【合同体育がスタートしました！】

6月29日（月）第1回、7月13日（月）第2回合同体育を行いました。昨年度は体づくり運動を中心に活動していましたが、今年度は特別支援学校スポーツ大会の種目でもある「サッカー」「ボッチャ」「フライングディスク」の3グループに分かれて活動することとしました。授業の始めには、オリエンテーションとして今年度の合同体育について説明を聞き、その後、各グループに分かれて活動を行いました。初めて参加する各学部の1年生も、教師や先輩の動きを参考にしながら、楽しそうに体を動かしていました。今年度の合同体育は、年間を通して全8回実施する予定です。次回の活動も楽しみです。



## 8月の行事

| 日  | 曜 | 行 事                   |
|----|---|-----------------------|
| 10 | 月 | 閉庁日～17                |
| 22 | 土 | 小)障スポ開会式総合練習          |
| 24 | 月 | 2学期始業式<br>全校集会③       |
| 28 | 金 | 小) 振替休業日<br>中) 社会奉仕活動 |
| 31 | 月 | 合同体育③                 |

※閉庁日は職員が不在となります。緊急の連絡は、学校の留守電にメッセージを入れてください。みなさま、よい夏休みを！